

入札見積要項書

1. 工事名称 シルクロード鍮水改修工事
2. 発注主住所 東京都八王子市鍮水 141 番 1
3. 発注主氏名 社会福祉法人明日檜 理事長 大塚仁史様
4. 施工場所 東京都八王子市鍮水 141 番 1
5. 工期 着工 平成 27 年 契約確定の翌日
竣工 平成 27 年 6 月 30 日
※工期を外部・内部の 2 工程とする
6. 支払条件 ①契約時 30 %
②工事完了引後 1 ヶ月後 70 %
7. 発注条件 公開入札方式
入札期間 平成 27 年 3 月 2 日～3 月 9 日 16 時まで
一般建設業以上
8. 入札参加 入札参加希望業者は入札参加希望書を別紙添付よりコピーし、発注主に会社経歴書も含めて持参してください。
9. 現場説明 平成 27 年 3 月 12 日 9 時
10. 質疑応答書日時 平成 27 年 3 月 16 日 16 時まで
送り先：株式会社 司建築計画
FAX にて受付致します。FAX:0422-42-0801
尚、口答・電話による質疑は一切受付致しません。
11. 回答日 平成 27 年 3 月 20 日
FAX にて回答致します。
12. 入札見積提出日 平成 27 年 3 月 26 日 15 時厳守
届先：社会福祉法人明日檜
〒192-0375 東京都八王子市鍮水 141 番地 TEL:042-674-1710
見積書宛名 社会福祉法人明日檜 理事長 大塚仁史様
13. 入札見積提出部数 2 部・・・見積書は内訳明細書を作成添付し、別に工事行程表と工事計画書を添えて提出する。
14. 見積書の開封 入札日に行う。
15. 入札業者の決定 業者決定にあたっては、入札見積書に記載された見積金額の最低価格をもって入札した者を落札業者とする。
16. 本工事見積書の内訳明細書は資材の数量、手間、工数単価を明瞭に記載し、軽微な変更や工事に必要と思われるものは含む。
17. 図面上仕様不明の箇所又は疑義のあるときは、見積書提出前に監理者の指示を受ける。
尚、工事中に於ける時の図面若しくは、仕様書の解釈は凡て監理者の指示に従うものとし、仕様書と図面とに相違のある時は何れかその厳な方（より高級）と解釈する。
18. 入札見積書図面として図面は 1 通支給する。
19. 本工事に関する諸官庁の届出及び諸手続は、一切本工事請負施工者が行い、之に伴う費用、経費は含むものとする。
20. 〔追記〕以上、入札見積要項書及び質疑応答事項は仕様の追補として効力のあるものとする。

特記仕様書

<一般共通事項>

- 適用範囲
- ・本特記仕様書は、各共通仕様書及び補足事項に記載なき事項を特記するものであり、各工事において、他の工事との関連ある事項は、各々該当の記載事項を参照する。
- 疑義
- ・本工事の設計図書に関する疑義は、工事契約前に、質疑応答書をもって確かめておくものとする。
 - ・設計図書に記載なくとも、性能上、外観上、当然必要と認められるものは、係員の指示に従い、請負金額の範囲内において施工するものとする。
- 遵守事項
及び優先順位
- ・本工事においては、本設計図書に記載されている内容以外に現場説明事項、下記の共通仕様書、メーカーの仕様書・施工要領等を遵守する。優先順位は下記のとおりとするが、矛盾する場合は必ず係員に確認の上、施工するものとする。
 - 1.現場説明事項（質疑応答書を含む）
 - 2.メーカーの発行する仕様書・施工要領
 - 3.特記仕様書
 - 4.各設計図
 - 5.共通仕様書（社）公共建築協会
公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
 - 6.公共規格及びこれに準ずる規格
- 提出図書
- ・本工事の施工に伴う提出図書は、下記に定める他、必要に応じて、係員と協議の上、作成するものとする。
- | 提出図書 | 提出期限 | 備考 |
|---------------|----------|-------------|
| 工事工程表 | 契約後速やかに | ネットワーク工程表 |
| 現場代理人及び主任技術者届 | 〃 | 経歴書 |
| 工事工程報告書 | 1ヶ月毎 | 工事進捗表、写真、日報 |
| 打合議事録 | その都度 | |
| 変更工事見積書 | 〃 | |
| 工事竣工引渡書 | 竣工時 | |
| 工事竣工写真 | 竣工時より20日 | カラーキャビネ板 |
| 工事保証書 | 竣工時 | |
- 材料試験
- ・本工事に使用する材料のうち、係員により指示のあるものに関してはその成績表を提出し、又は係員の認める試験所で試験を行い、確認を受けなければならない。なお試験に要する諸経費は、すべて請負業者の負担とする。

定例打合会議 ・ 工事の円滑な進行を計るため、係員の指示により、工事期間中定期的に各工事責任者を招集し、打合せを行う。
・ 請負者は、定例打合会議議事録をとり、その都度係員の承認を得るものとする。

既設部分との取合 ・ 既設建物と今回工事の取り合い部分その他本工事の範囲外の部分に汚染及び破損、損傷させた場合は、今回工事仕上及び、旧工事仕上同材にて完全に補修しなければならない。

別途工事 ・ 別途工事についての工事工程ならびに、納まり等に関して、別途工事業者と密接に連絡し調整に当たらなければならない。

<仮設工事>

仮囲い ・ 構造： ネットフェンス程度
・ 範囲： 通路面、および安全上必要と思われる範囲

係員詰所 ・ 構造： 随意検討

工事用水電力 ・ 利用できる （・有償 ・無償）

障害物の処理 ・ 工事上撤去、移設を要する軽微なものは、本工事の範囲とする。

保護設備 ・ 本工事の施工に当り、付近住民、隣接建物、工作物、通行人に対して損害を与えないように、必要な保護設備を計画し、係員及び各関係の承認を得て実施する。万一損害を与えた時は、速やかに応急手当、復旧工事をし、これに要した費用は、請負者の負担とする。
・ 工事完了後、建物引渡し前に全体の掃除を行う。

<改修工事>

下地補修工事 ・ 外壁等に発生した仕上材の浮陸、ひびわれ、鉄筋爆裂、欠損・剥がれ等の補修を行う。
1. タイル浮陸部の補修 下地補修－1
2. 塗装面・外壁コンクリート面ひびわれ補修 下地補修－2
3. 外部階段裏新規塗装 ー

シーリング ・ サッシ廻り、打継目地、ハメ殺しガラス廻りにおいて、シーリング材の打替及び打設工事を行う。
1. サッシ廻りシーリング打替 シーリング－1
2. 打継目地シーリング打替 シーリング－2

- クリーニング
- ・アルミ面のクリーニング
 - 1.洗剤洗浄
洗剤を使用し、スポンジ、ウエス等で手洗い作業を行う。
 - 2.水洗浄または、水拭きにて仕上げる。

<塗装工事>

外壁面その他の部位の塗装を行うことにより、建物の保護と美観の向上を図る。

- 一般事項
- ・材料の保管については関連法規を遵守し、災害防止に特に注意する。
 - ・仕上の色彩・ツヤの程度は、見本を作成し、発注者と協議の上で決定する。

- 気象条件及び環境
- ・下記の場合は原則として施工を避ける。
 - 1.降雨雪のとき、または塗布後乾燥までに降雨雪のおそれのあるとき
 - 2.強風で粉塵の多いとき
 - 3.被塗面に湿気があり、含水率の多いとき
 - 4.被塗面に結露するおそれのあるとき

- その他の注意
- ・塗膜が均一になるよう注意し、また端部・隅角部は入念に塗装する。

- 下地処理
- ・塗装を着手するに際し、塗装下地面に付着している汚れ、粉塵の除去を行う。
 - 1.外壁面－高圧洗浄
高圧洗浄機により塗装面の粉塵・浮き・ワレ等脆弱化した旧塗膜材を除去する。
 - 2.鉄部－素地調整
発錆部・脆弱塗膜は、ワイヤーブラシ・スクレーパー・サンドペーパー等を用いて入念にケレン処理する。

- | | | |
|------|-------------------|----------------|
| 塗装仕様 | ・外壁、手摺壁 | 塗装仕様 No.1 |
| | ・バルコニー上裏・外部階段裏・軒裏 | 塗装仕様 No.2 |
| | ・竪樋 | ウレタン樹脂系 |
| | ・シングル屋根塗装 | アクリルシリコン樹脂 2回塗 |

<防水工事>

- 屋上防水
- ・施工範囲
2～3階^{バルコニー} 床面・立上・笠木
 - ・防水仕様
ウレタン塗膜防水密着工法
- 防水仕様 No.1

<内部ガラス工事>

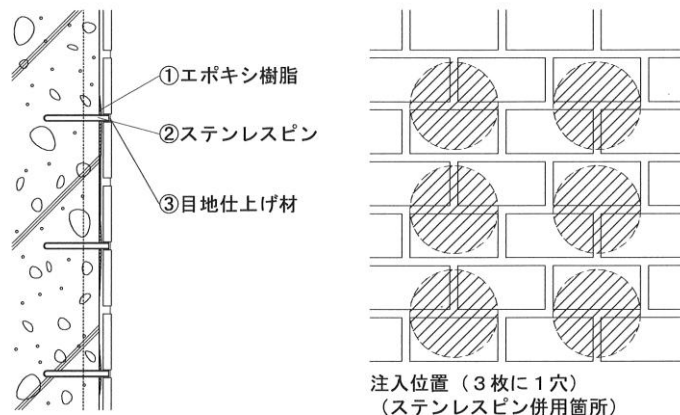
施工範囲	・AW-4	1ヶ所	クリアフィット（日本板ガラス）又は同等品
	・AW-5	1ヶ所	〃
	・AW-6	2ヶ所	〃
	・AW-9	2ヶ所	〃
	・AW-10	2ヶ所	〃
	・AW-11	6ヶ所	〃
	・AW-14	4ヶ所	〃

施 工 仕 様

< タイル浮陸部補修——————下地補修-1 >

【エポキシ樹脂注入・アンカーピンニング処理】

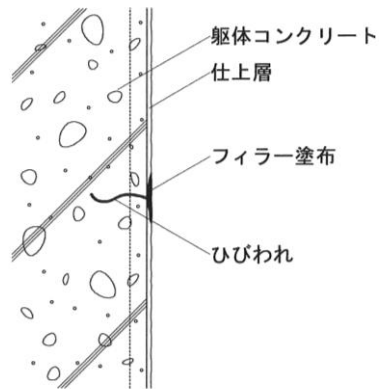
- 工事範囲 ・ 本工事は外壁タイル面に生じた浮き部の剥落防止に適用する。
- 挿入孔 ・ あらかじめマーキングされた挿入予定位置に電動ドリルを用いて挿入孔をあける。
・ 挿入孔は 5mm、深さはモルタル層を貫通し、コンクリート躯体に 20mm 程度達するものとする。
・ エポキシ樹脂の注入孔はタイル面では 16 穴/m²とし、浮きの状況に応じて加減する。タイル面積の 2%程度。
- 清掃 ・ 穿孔した後の粉塵は、ブロアーを用いて丹念に清掃する。
- 注入 ・ 手動グリースポンプを用い建築補修用エポキシ樹脂を注入する。
・ 1 穴当りの注入樹脂量は 20g/穴程度とし、浮きの程度及び、注入材の粘度によって注入圧、注入速度を加減する。
- ピンニング ・ エポキシ樹脂注入後アンカーピンを穿孔したコンクリートの底部に達するように挿入する。
・ アンカーピンは SUS304 ステンレスとし、表面にネジ切りなどの滑り止め加工を施した丸鋼棒を用いる。
- 修復 ・ アンカーピン挿入後穴を目地セメントで埋め、表面を平滑に仕上げる。
- 自主検査 ・ テストハンマー等で打診して注入状態を確認する。



【エポキシ樹脂注入・アンカーピンニング処理】

工事範囲 ・ 本工事はコンクリート面に生じたひびわれに適用する。

修復 ・ 外壁のひびわれ部が巾 0.3mm 未満は、樹脂モルタル刷込み、外壁面積の 5%程度とする。

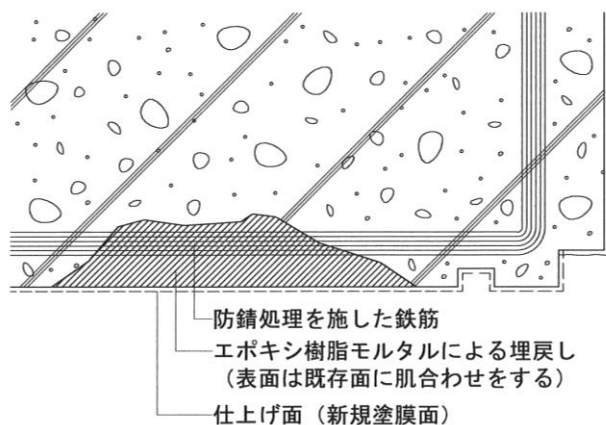


・外壁のひびわれ部が巾 0.3mm 以上は、エポキシ樹脂注入ピンニング工法、6 穴/m²、外壁面積の 3%程度とする。

・外壁浮きは、エポキシ樹脂注入ピンニング工法、16 穴/m²、外壁面積の 3%程度とする。

・外壁欠損は、ハツリ・樹脂モルタル成形、外壁面積の 2%程度とする。

・外壁爆裂欠損は、ハツリ・防錆処理・樹脂モルタル成形、外壁面積の 1%程度とする。



・脆弱部塗膜剥離は、ケレン・肌合わせ、外壁面積の 1%程度とする。

清掃 ・ 穿孔した後の粉塵は、ブロアーを用いて丹念に清掃する。

工事範囲 ・本処理は、サッシ廻りのシーリング打替工事に適用する。

既存シーリング材撤去

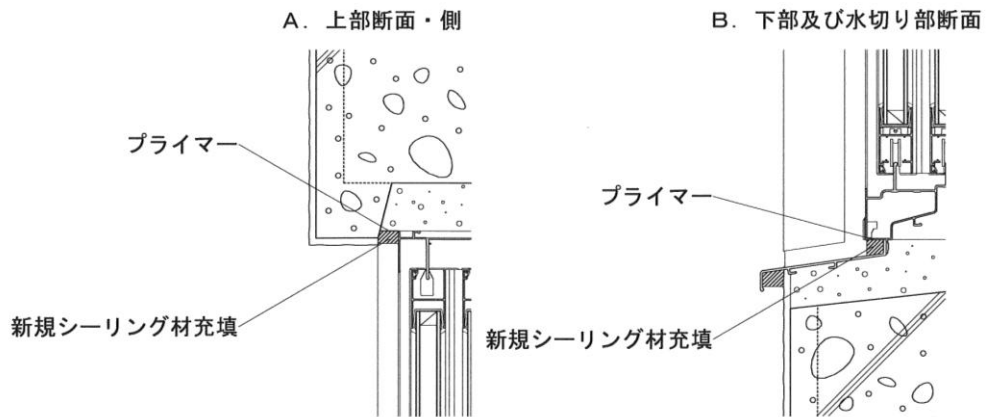
- ・既設のコーキング材はカッターナイフ、ドライバー等を用い、旧材を除去する。

シーリング

- ・プライマーを塗布する。
- ・塗布したプライマーが乾燥した後、目地にシーリング材を丹念に充填する。
- ・目地への充填は原則として上枠端部より開始し、隙間、打ち残し、気泡がないように隅々まで行きわたらす。
- ・充填されたシーリング材が被着体によく密着するように、目地の表面をヘラで押え撫でて、平滑に仕上げる。

施工注意

- ・原則として、旧材の除去から新しいシーリング材の充填までの作業を一日の内に行う。また、降雨が予想される場合には旧材除去の作業をしてはならない。



工事範囲 ・本工事は、外壁面に配してある外壁目地のシーリング補修工事に適用する。

目地サンディング

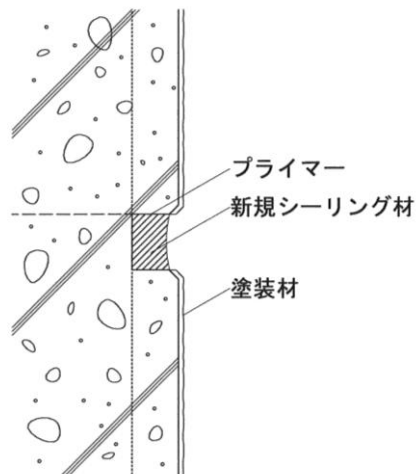
・目地内の塗装及びモルタル表面をダイヤモンドカッターにてサンダー掛けをし、撤去する。

シーリング

- ・プライマーを塗布する。
- ・塗布したプライマーが乾燥した後、目地にシーリング材を丹念に充填する。
- ・目地への充填は原則として上枠端部より開始し、隙間、打ち残し、気泡がないように隅々まで行きわたらす。
- ・充填されたシーリング材が被着体によく密着するように、目地の表面をヘラで押え撫でて、平滑に仕上げる。

施工注意

・原則として、旧材の除去から新しいシーリング材の充填までの作業を一日の内に行う。また、降雨が予想される場合には旧材除去の作業をしてはならない。



< 塗装箇所 (外壁、手摺壁) ————— 塗装仕様 No.1 >

塗装の種類				材料及びメーカー			
水性アクリルシリコン樹脂塗料				アレスアクアシリコン 関西ペイント(株) アレスホルダーG II 関西ペイント(株)			
		材料名	希釈率 重量比	塗布量 kg/m ²	塗回数	塗装時間 (乾燥時間)	塗装方法
1	下塗	アレスホルダーG II	2~5%	0.3 ~1.5	1	8時間以上 7日以内	多孔質 ローラー
2	上塗	アレスアクアシリコン	2~5%	0.15 ~0.2	2	2時間以上 7日以内	ローラー

備考 下地処理は塗装工事—素地調整の項に準ずる。
使用材料は上記製品または同等品とする。

< 塗装箇所 (バルコニー上裏・外部階段裏・軒裏) ————— 塗装仕様 No.2 >

塗装の種類				材料及びメーカー			
水性無機有機複合塗材				アレスノキテンコート 関西ペイント(株)			
		材料名	希釈率 重量比	塗布量 kg /m ²	塗回数	塗装時間 (乾燥時間)	塗装方法
1	上塗	アレスノキテンコート	-	0.5	1	-	ウーローラー (中毛)

備考 使用材料は上記製品または同等品とする。

工事範囲 ・屋上床面、側溝、笠木立上り・天端・2～3階バルコニー

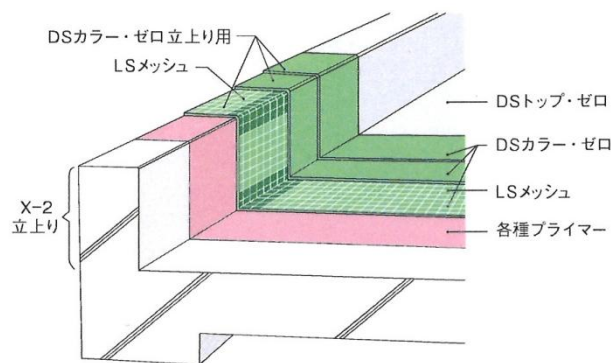
工 法 ・ウレタン塗膜防水密着工法
 DSX-2ゼロ 密着工法 (株)ダイフレックス

備 考 ・使用材料は上記製品または同等品とする。

下地補修

- a.防水施工範囲について突起物をカワスキ等撤去し、全面の清掃を行う。
- b.笠木の天端及び立上り面にカチオン系下地調整材を塗布する。
- c.床面の伸縮目地は、既存目地材を撤去し、ウレタンシーリング材を打設してヘラにて平坦に仕上げる。
- d.床面はエポキシ樹脂モルタルにて平滑仕上とする。
- e.笠木や架台等の欠損部はエポキシ樹脂モルタルにて形成補修する。

ウレタン塗膜防水密着工法



工程	使用材料	使用量/m ²	平均塗膜厚
1	各種プライマー	0.2kg	3.0mm
2	DSカラー・ゼロ	0.4kg	
	LSメッシュ ※1	1.1m	
3	DSカラー・ゼロ	3.5kg ※2	
4	DSカラー・ゼロ		
5	DSトップ・ゼロ	0.2kg	

入札参加希望書

フリガナ

社名

所在地 〒 ー

代表者

役職

氏名

TEL

FAX

Eメールアドレス

担当者

部署

役職

氏名

届出印

(鮮明に押印してください)

工事件名 シルクロード鍮水改修工事

・入札参加希望書 提出日

平成27年3月2日～3月9日16時まで(厳守)

届先：社会福祉法人明日檜

〒192-0375 東京都八王子市鍮水141番地 TEL:042-674-1710

宛名：社会福祉法人明日檜 理事長 大塚仁史様

※持参

・提出書類

入札参加希望書

会社経歴書